

インフルエンザ流行の警報発令について

平成24年2月2日

保健予防課感染症係

中尾（3132） 志村（3135）

0742-22-1101（代表）

0742-27-8612（直通）

奈良県では、第4週（平成24年1月23日～1月29日）のインフルエンザの定点当たり患者報告数が「41.71」となり、警報発令の目安となる「30」を大きく超え、過去5年間では最大の数値となりました。今後、更なる流行の可能性がります。より一層の、手洗い・うがいや咳エチケットの徹底など、感染の防止、感染拡大の防止対策の徹底をお願いします。

1. 警報の発令

1週間当たりの患者報告数が大きく増加しています。

※第4週（1月23日～1月29日）の定点当たり患者報告数が41.71

2. 流行の拡大

定点当たり患者報告数が急激に増加しています。

定点週	第1週	第2週	第3週	第4週
期間	1/2-1/8	1/9-1/15	1/16-1/22	1/23-1/29
奈良県	3.93	8.11	24.91	41.71
全国	3.76	7.33	22.73	

3. 重症化・死亡例について

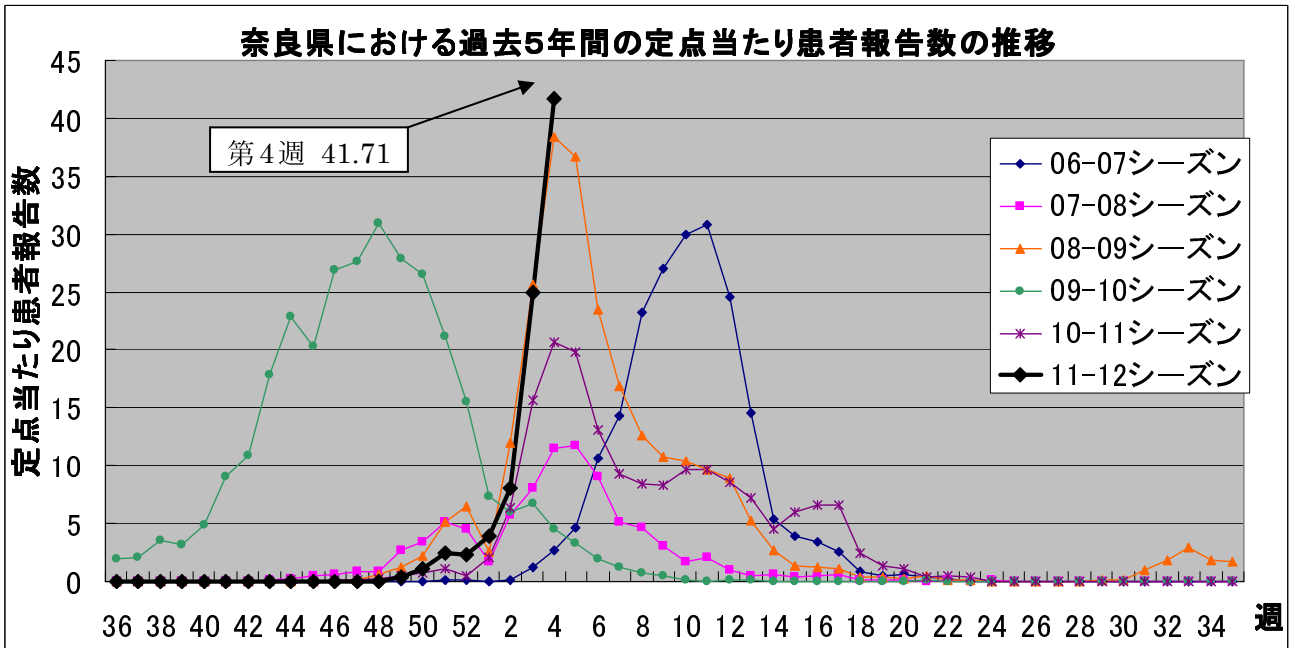
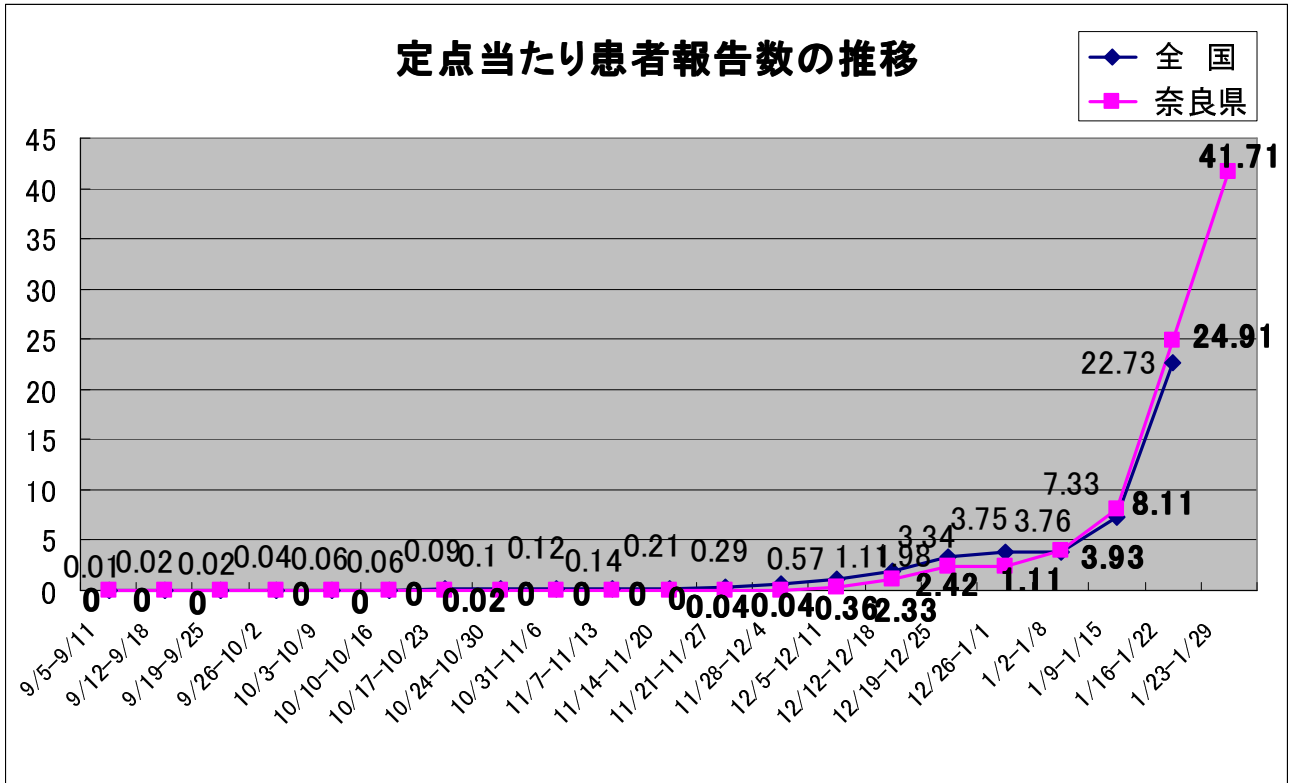
県内の1月以降の入院患者は27人で、重症例・死亡例は確認されていませんが、基礎疾患をお持ちの方や妊婦、小児、高齢者の方は重症化する場合がありますので注意が必要です。

4. 予防について

- ・ 感染予防と感染拡大の防止のため、外出先から帰った時など、こまめに手洗いやうがいをしましょう。
- ・ 咳やくしゃみの症状があるときはマスクをするなど、咳エチケットを徹底しましょう。
- ・ 日頃から十分な休養とバランスの取れた栄養摂取を心がけましょう。
- ・ 室内の乾燥を避け、適度な湿度を保ちましょう
- ・ インフルエンザにかかったかなと思ったら、マスクを着用のうえ、早めに医療機関を受診しましょう。

資料

○発生状況



※ 定点とは県が指定した医療機関で、インフルエンザについては55か所の医療機関から週1回患者数が報告されます。

○地域別の状況

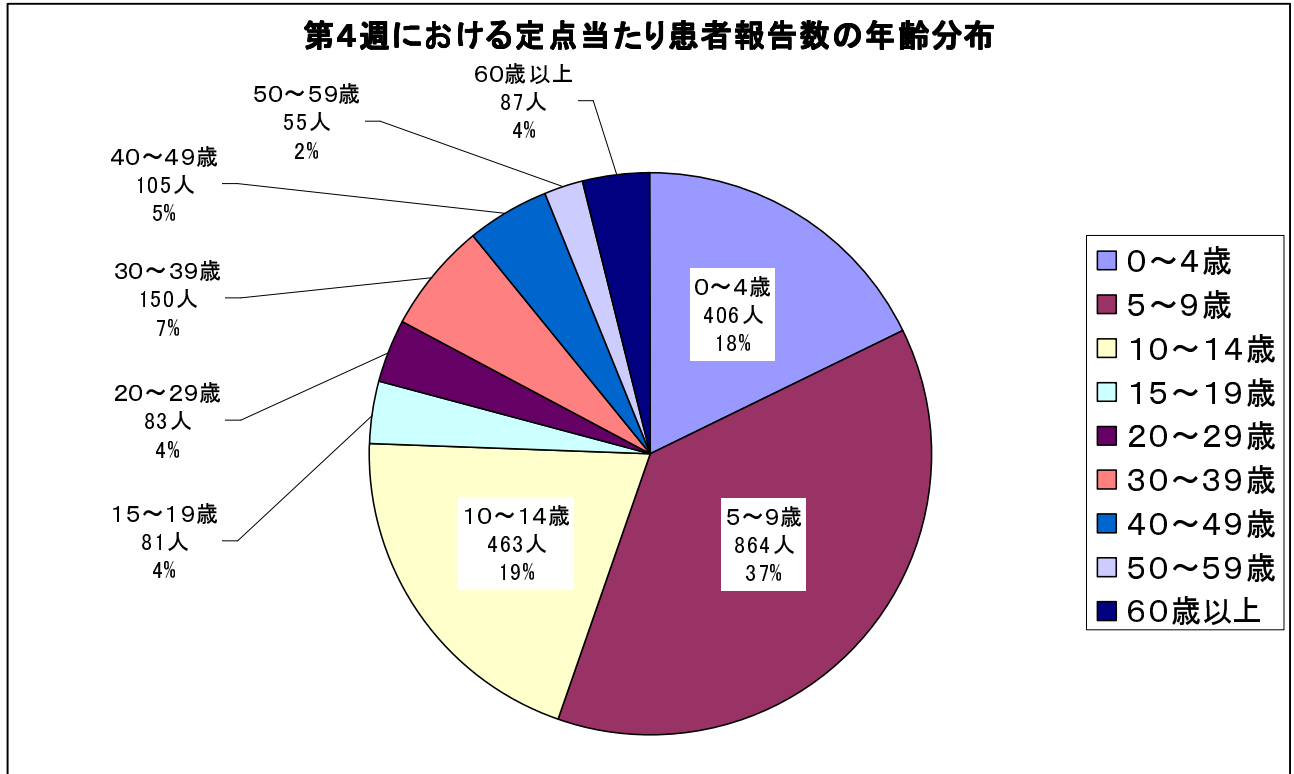
保健所管内別では、全ての管内で「30」を超えております。
また、葛城、内吉野、郡山の順で報告数が多くなっています。

第4週の保健所管内別定点当たり報告数。

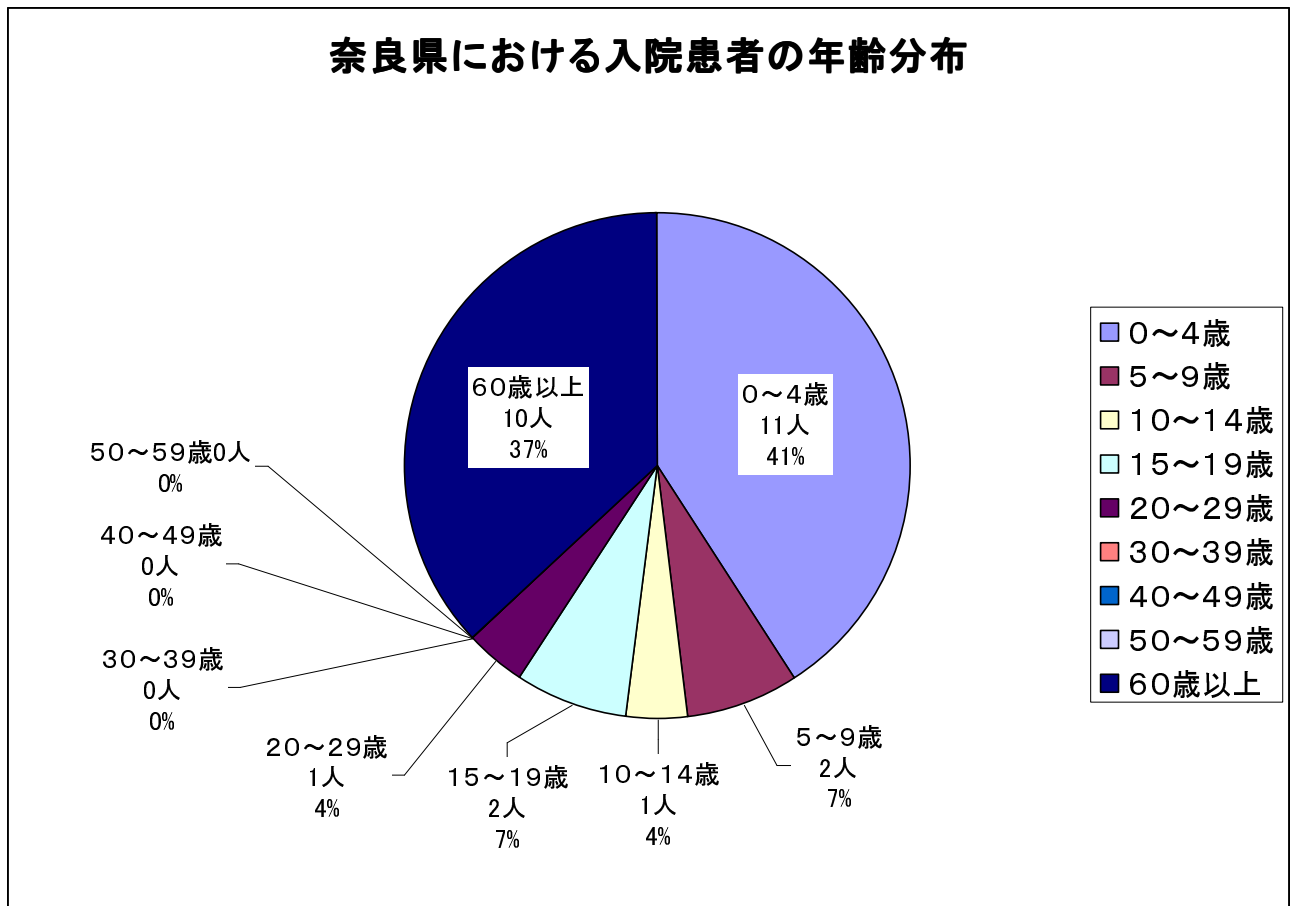
奈良市	郡山	葛城	桜井	吉野	内吉野
34.64	41.75	58.64	32.36	39.33	42.00

○年齢別の状況

患者報告数が最も多い年代は5歳～9歳（864人）で、14歳以下の年代が全体の74%を占めています。



1月以降、入院患者数が多い年代は60歳以上（10人）、0歳～4歳（11人）の順で、合わせて全体の78%を占めています。



○学級閉鎖等の状況

1月29日現在

	1月～		
	臨時休業	学年閉鎖	学級閉鎖
保育園	3	5	3
幼稚園	0	16	60
小学校	2	24	131
中学校	0	4	34
高等学校	0	0	1
特別支援学校	0	2	1
合計	5	51	230

○ウイルスの検出状況

奈良県におけるインフルエンザウイルスの検出状況は、今シーズンの検出総数35件のうち、A香港型が33件、B型が2件検出されています。